

(別紙様式)

中山間ふるさと・水と土保全対策事業

事業実施計画

計画期間：令和7年度～令和11年度

計画内容

1. 事業実施の基本方針
2. 事業計画
3. 事業実施の成果目標と実績
4. 事業評価と対応

愛知県

1. 事業実施の基本方針

目標年度	令和11年度
現状と課題	本県の中山間地域においては、人口減少や高齢化が進み、地域社会の維持が困難な集落が増加するとともに、多面的機能の維持が困難となることが危惧されている。このため、1993年度より「中山間ふるさと・水と土保全対策事業」を実施しており、2023年度までにふるさと水と土指導員23名を任命し、都市住民との交流イベントの開催など地域活性化の取組みを推進してきたところである。今後、指導員の高齢化が進み、活動の継続が困難となることも予想されるため、後継者の育成が必要である。 また、当該地域においては、農地や土地改良施設等の生産基盤が脆弱なうえ、老朽化対策等が進んでいない施設も多く存在することから、適切な整備が必要である。
事業実施の基本方針	本県においては、2020年12月に、食と緑に関する施策の基本的な方針として「食と緑の基本計画2025」を策定している。この計画では、目標年度の2025年度にめざす姿として、①「生産の柱：持続的に発展する農林水産業の実現」、②「暮らしの柱：農林水産の恵みを共有する社会の実現」を2つの柱としており、本事業については、②の(3)「地域住民や関係人口によって支えられる活力ある農山漁村の実現」ア「地域の特性に応じた農山漁村の活性化」に位置付けられている。この基本計画に則り、本計画を策定する。なお、2026年度からは、新たな基本計画に位置づけ事業の実施を図る。
計画後の目指す姿	農地や土地改良施設等の現状を把握し、今後の維持管理や機能強化に向けた基礎資料を作成することにより、将来にわたり農地等が適切に保全され、農地等の有する多面的機能が良好に発揮されることを目指す。 ふるさと水と土指導員の育成、指導員を中心とした地域住民活動の支援、啓発・普及を行うことにより、関係人口の創出や持続的な地域の活性化を目指す。

2. 事業計画

事業（取組）名	事業（取組）内容	達成すべき目標との関連	事業実施要綱上の該当項目	５ヶ年間の事業(量)内容					総事業費
多面的機能の発揮に資する取組	土地改良施設及び農地の機能の強化・保全に関する調査研究を行う。	①	第3-2 -(1)7 第3-2 -(1)4	対象地域の農地及び土地改良施設について計画的に現地調査を行い現況を把握したうえで、今後の維持管理や整備に向けた基礎資料を作成する。（土地改良施設等保全整備調査） また、地域住民と意見交換を行いながら、農地等の多面的機能の良好な発揮に資する調査や機能保全に資する工法等の研究を行う。					
中山間地域の維持・地域住民活動の活性化に向けた取組	地域活動を指導・推進する「ふるさと・水と土指導員」を育成する。	②	第3-2 -(2)	地域活動（農地や土地改良施設の利活用に係る地域住民の共同活動）を指導・推進するリーダーである「ふるさと・水と土指導員」を、全国研修会等を活用し、５ヶ年で３人育成し、地域住民活動の更なる活性化を確認しつつ実施していく。					
	「ふるさと・水と土指導員」の技術力・指導力向上と指導員相互の連携を図る。	②	第3-2 -(2)	先進的な活動を実施している地方公共団体や地域住民活動の組織を訪問し、活動内容等を見学するとともに、指導員相互に情報提供することで、「ふるさと・水と土指導員」の技術力・指導力向上をはかる。					
	「ふるさと・水と土指導員」を中心とした地域住民活動を支援する。	③	第3-2 -(3)ウ	「ふるさと・水と土指導員」を中心とした、中山間地域における都市住民との交流イベント等の地域住民活動を継続的に支援し、地域の活性化をはかる。					
	地域活性化のための啓発・普及活動を行う。	③	第3-2 -(3)エ	中山間地域の農地や農業・農村や地域住民活動に対する関心を高め、地域活性化に繋がるよう、PR資料の作成・配布、PRイベントの開催など啓発・普及活動を継続的に実施する。					
				令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和10年度	令和11年度	
中山間ふるさと・水と土 保全対策事業 (ふる水と土基金)	計画事業費			24,200	24,200	24,200	24,200	24,200	121,000
	(実績額)								
中山間ふるさと・水と土 保全推進事業 (棚田基金)	計画事業費			—	—	—	—	—	—
	(実績額)								

3. 事業実施の成果目標と実績

達成すべき目標	指標	基準値	目標値	年度ごとの実績					達成度	
				令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度		
① 土地改良施設等保全整備調査の実施	土地改良施設等保全整備調査の実施地区数	18地区	10地区							
② ふるさと・水と土指導員の育成	ふるさと・水と土指導員の人数	23人	27人							
③ ふるさと水と土指導員による地域住民活動の活性化	ふるさと・水と土指導員による地域住民活動の支援回数	15回／年	15回／年							

※基準値：①前計画期間の実施地区数、②前計画末時点の人数、③前計画期間の平均回数

4. 事業評価と対応

達成すべき目標	事業実績の評価		備考
	外部有識者の所見	所見を踏まえた改善方針	
① 土地改良施設等保全整備調査の実施			
② ふるさと・水と土指導員の育成			
③ ふるさと水と土指導員による地域住民活動の活性化			